

たんぽぽ通信

第69回

平成30年1月10日(水)

10月から再開し4回目の【母乳の会】たんぽぽを行いました!

14:00~15:30 北見赤十字病院 本館3階 院内学級において開催しました。

今月は5ヶ月~2歳までのお子様と、そのお母さんの総勢5名の参加がありました。

今回のテーマは「幼児安全法 ご家庭でできる、とっさの処置・対応を学びましょう」でした。事故は家庭内で起こることが多く、子どもに起こりやすい事故の予防と手当の方法・病気への対応の仕方を教えて頂きました。実技指導もあり、とても有意義な時間を過ごしました。その一部をご紹介します。

★幼児安全法★

赤十字幼児安全指導者より指導を受けました。

1. 日常起こりやすい事故と手当

子どもは大人のする事をまねます。まねするかもしれないと思って対応しましょう。

(誤飲) 子どもの口の大きさは39mmです。

トイレットペーパーの芯の太さに入るものは飲み込めます。

たばこ、薬品、洗剤、おもちゃなど身の周りにはある物は誤飲の原因になります。



2. 起こりやすい症状と手当について

発熱は感染や炎症、外傷をうけた時、生体が示す防御反応で、ウイルスや細菌などの増殖を抑制する効果があるとされており、機嫌が良く、寝られて、食べられたら、無理して熱を下げなくて良いことが多いです。咳き込んで吐くのが続く場合や呼吸が苦しそうだったり、顔色が悪い時は受診しましょう。そのほかにも色々ご指導を受けました。



誤飲の手当するときは家庭で子どもと母だけのことがあります。

まずは119番に連絡して、落ち着いて、そのまま話しながら手当をしましょう!!

次回は2月14日(水) 14:00~院内学級で行います!

当院で出産された方はもちろん、他院で出産された方も大歓迎!

ママさん同士で育児についてお話をする場となっています。

悩んでいること、困っていることなど、話し合しましょう♪

参加ご希望の方は、産婦人科外来または小児科外来にご連絡ください。

北見赤十字病院 TEL 0157-24-3115 (平日14以降)

